

事業の概要

「旭川市での拠点開設を検討している」「テレワーク・ワーケーションなど新しい働き方を旭川市で試したい」など、本市外に本社を置く事業者様を対象に、渡航費や滞在経費等を支援することで、旭川市のまち・ひと・しごとについて知り、拠点開設の可能性について幅広く検討していただくための事業です。

事業の狙い

- ◆旭川市の製造品出荷額等の35%を占める食料品製造業をはじめ、地域の強みを活かした産業の集積を図るためにも、AI・IoT等の先端技術を活用した課題解決を行う企業との出会いのきっかけづくり、拠点開設に結びつけたい。
- ◆AI・IoT等の先端技術を活用した実証や、プログラミング体験等によるICT人材育成の核となるICTパークの機能を活用する企業を集積させたい。
- ◆地元企業や団体等、業種の垣根を越えたコラボレーションにより新たなアイデアを生み出し、地域産業の強化、地域活性化につなげたい。
- ◆地元に着・里帰りできる環境の整備、UIターンなど移住者の就職先の選択肢を増やしたい。

事業活用例

- 拠点開設調査事業
 - ・拠点開設・リモートワーク拠点として、住環境や宿泊環境、オフィスやコワーキングスペース等の地域情報を調査する。
 - ・試行として旭川で実際に生活しながら仕事をする事で、地域の状況（人材、ロケーション、観光要素等）を把握する。
- 企業研修・ワーケーション適地調査事業
 - ・研修施設やコワーキングスペース、宿泊環境、自然環境や体験型アクティビティなど、企業研修やワーケーションを実施するに当たっての環境を調査する。

事業活用の方法

- ①まずは旭川市企業立地課にメール・電話。
- ②オンライン等でお打合せ。
- ③支援決定～滞在日程、滞在中の活動内容についてお打合せ。
- ④滞在（2日～1週間程度）～報告。

企業様のニーズに合わせ、行程をアレンジします！

旭川の優位性

- ◆羽田空港から旭川空港まで約1時間30分で到着可能。地方拠点の開設場所としての立地環境に優れている。
- ◆シェアオフィスやコワーキングスペースなどテレワークができる施設があり、多様な働き方への対応が可能。
- ◆今後30年以内に震度6弱以上の地震が発生する確率は0.76%と極めて低い。また北海道の中央部に位置しており、津波等の被害がない。
- ◆官民連携の移住促進協議会など、地方暮らしの不安に寄り添い、移住前後のフォローアップ体制が充実。

話題～ICTパーク

ICTパークは、「新たな賑わいの創出」「ICT人材の確保・育成」「AIやIoT技術の地域産業への導入促進」を目的に、eスポーツ拠点、プログラミングの思考体験拠点、ICT関連推進拠点を整備し、新たな価値創出、地域の活性化を目指す施設として、令和3年2月にオープン。

- コクゲキ**
収容人数180名。eスポーツ大会をはじめパブリックビューイング等多用途に活用が可能。
- トレーニングジム**
プログラミング教室等のプログラミング的思考体験により子ども達の創造力や論理的思考を身につける場として活用。また、eスポーツのトレーニングのほか、学校の枠を越えた交流の場としても期待。
- スマートイノベーションラボ**
NTT東日本と連携し、高性能GPUサーバーの利用が可能な環境を提供。AIやIoT活用による地域産業の課題解決や社会実装を推進。ICTをキーワードとした交流、事業展開を期待。

